

高校生と連携した駅前広場の活用を考える社会実験を行います

中津川駅前広場の有効活用を検討するため、中津高校の生徒と連携した駅前イルミネーション設置等の社会実験を実施します。

■期間

令和4年12月20日（火）～12月25日（日） 毎日17時00分～

※イルミネーション点灯式を12月20日（火）17時頃から高校生と協働で実施予定

※悪天候の場合は12月22日（木）から実施

■場所

中津川駅前広場 正面噴水スペース・待合横植栽スペース

■内容

- ・イルミネーションの設置
- ・テーブル、イス、ベンチ等の滞在空間の設置

■目的

市民と来訪者の重要な拠点である中津川駅前広場の有効活用を検討するため、その利用者を想定した社会実験を実施し、ニーズや課題を把握する。

■概要

- ・日常的に駅を利用することの多い高校生をターゲットとした企画を実施します。
- ・本企画は地域課題に取り組む「中津高校地域探究チーム」と行政が連携し、グループワークなどによる「高校生にとって居心地のいい駅前づくり」の検証としてともに実施するものです。

※中津高校は令和元年度から県の「地域探究型学習事業」の指定校としてふるさと学習を進めており、今年度は活動の一環として行政と連携して中心市街地のまちづくりに関する活動を実施。「中津高校地域探求チーム」は1年生9人の生徒が参加。

■背景

中津川駅前広場は市民生活及び通勤、通学、観光など市内外の人が使う重要な拠点となっているが、整備から約50年が経過し社会情勢や周辺環境が変化している。

リニア中央新幹線開通や（仮称）市民交流プラザ新設など、今後中津川駅周辺を取り巻く環境は大きく変化することが予測され、その変化に対応した新しい駅前空間を検討していくため、実際の利用者や市民のニーズを引き出しながら在り方を検討していく必要がある。

お問い合わせ先

リニア都市政策部 都市建築課 都市計画係 担当者：大山

電話：0573-66-1111（内線206）